

少量試作設備建設の件

当社は、この度、千葉工場内（袖ヶ浦市）に少量試作設備を建設することを決定いたしました。少量試作設備は、2023年7月完成、8月から稼働開始する予定です。

少量試作設備は、100～300リットル規模の反応器、濾過乾燥機などを備えております。ラボと商用設備の中間サイズであるパイロット設備と位置付けており、製造プロセスの確立、合理化検討を加速させることにより、本年秋に本格稼働するCMIVプラントを含めたマルチプラント系列との円滑な連携を行うことができ、より効率的な生産を可能とします。これにより、自社開発品をはじめ、医農薬中間体、有機金属触媒を中心とした受託製品の事業拡大を図ります。

更に、少量試作設備は、低温反応や水添反応が可能な設備、ハステロイ反応器、高純度製品を精製できる設備も備えており、高付加価値製品のキログラムスケールでの製造など、新たな領域でのビジネス拡大を促進いたします。

また、少量試作設備とマルチプラント系列でのシームレスな生産体制を構築することで、ソリューション提供体制を強化します。これにより、顧客の幅広いニーズに対応することが可能となり、受託製品の拡大、高付加価値製品開発の加速につなげていきます。当社は、これからも事業拡大を図るとともに、事業を通じて持続可能な社会の実現に貢献してまいります。



【概要】

2023年7月完成、8月から稼働予定

反応器：100～300リットル

濾過乾燥機など

*低温反応（-65℃）、水添反応、
ハステロイ反応器での対応も可能

高純度製品を製造できる精製機能を有する

以上